

# 科学作品展にチャレンジ!

銚子市小中学校文化振興協会 理科部会

まとまった時間の取りやすい夏休みです。アイデアあふれる工夫のある作品を作ってみたり、じっくりとふしぎなことを調べてみたりして、お友だちに紹介してみませんか。

## (1) 科学工夫作品

- ・学習したことをもとにして、動きのあるおもしろい作品を作ってください。
- ・新しいアイデアで、動きを工夫しましょう。
- ・繰り返して動かしても、こわれない丈夫なものにしてください。

(作品のめやす)

- |      |                     |
|------|---------------------|
| 1・2年 | 手動・ゴム動力・バネ・風力等      |
| 3・4年 | 磁石・電気・モーター・光電池      |
| 5・6年 | モーター・電磁石・光電池等       |
| 中 学  | モーター・電磁石・磁気応用・検知機器等 |

例えば

- \*モノレール(遊園地・ジェットコースター・飛行機・お祭り)等の再現
- \*動きのおもしろい物(ウサギ・毛虫等)



☆市販の物(キットなど)だけでつくったものや動きのない物は対象外となります。

☆大きさは、1m以内にしてください。

☆アニメなどのキャラクターを使ったものは、対象外になります。

☆今年度はScratch等を用いたプログラミングによる、ゲーム等のソフトは対象外です。  
工作の一部に、工夫としてプログラミングを用いたものは、出品可能です。

## (2) 科学論文

- ・ふしぎに思ったこと、疑問からわかったことをはっきりと記述してください。
- ・本文は、項目ごとにまとめて書いてください。



(例) 研究主題

動機・目的

方法

研究内容

結果

わかったこと

考えたこと(考察)

研究のテーマをわかりやすく、短く、書く。

研究を始めたきっかけ。どんな疑問を感じていて、何をはっきりさせようと思ったか。

研究の方法や準備する機材、材料

研究したこと。どんな実験をしたか。

調査(調べた、実験した)こと。

調査(調べた・実験した)ことから言えること。

研究のまとめ。研究から明らかになったこと。

- ・400字詰め原稿用紙で作成することを基本とします。

○用紙を縦長に使い、横書きする。2つ折りにし、上部でホチキス止めをする。

○表紙には、論文名、学校名、クラス、名前を記入してください。

わかりやすくするために写真や図、表などの色分けなど、工夫してください。

写真や絵、図などは原稿用紙に貼り付けます。

- ・10円玉をきれいにするなどのお金をテーマに扱うものはやめましょう。

### ひょうほん (3) 標本

標本とは、生物の全部、あるいは一部を保存することによって、生物の存在を証明するとともに、その特徴を明らかにするための大事な証拠となるものです。

しかし、標本をつくるということは、生き物の生命を失わせることにもつながります。必要な数だけを採集し、大切に扱って、その生物の特徴を観察しやすい標本作りを心がけましょう。



- 1 生き物の全部を観察できるようにしましょう。
  - ・植物の場合は、根までを標本にします。
- 2 しっかりした台紙やケースなどで大切な標本を展示しましょう。
  - ・標本の種類や採集日・採集場所などを記入したラベルをつけます。
  - ・展示の方法を工夫して、生き生きした標本を作ってください。
- 3 腐敗しない（くさらない）ように、また、痛まないように、生き物に応じた標本作りをしましょう。
  - ・標本は、セロファンテープなどで台紙に貼らずに、標本にふさわしい方法で留めます。くわしくは、学校の先生やおうちの方に相談してください。
- 4 生き物の特徴を明らかにするために、テーマをもとに生き物を採集し、20種類以上の標本で、違いを観察できるようにすることが好ましいです。  
※ただし、標本は今年度採集したもののみとします。
- 5 簡単な小論文をつけてください。
  - ・標本づくりをした理由（きっかけ）やわかったこと、疑問、感想など書きます。
  - ・400字詰め原稿用紙で、用紙を縦長に使い、横書きしてください。
  - ・標本に出品カードを、小論文に学校名・名前を記入してください。